

あだち社会福祉士会・あだちTSネット共催セミナー

地域で何ができるのか ～ケアの視点からみる 「罪」と「障害」～

参加費
無料

2026.1.12 月・祝
14:30-16:30

「罪」を犯した人。「障害」のある人。
そういう人たちは、自分たちとは異なる世界にいて、
自分とは関係がない。そう思っている方は多いのではないのでしょうか。
私たちは、そのようにして「罪」や「障害」などを異質なものとして
避けてしまいがちです。

しかし、「罪」や「障害」は決して他人事ではありません。
誰もが「罪」を犯したり、「障害」のある状態になりえます。
そんな時に排除されずに、誰もが一緒に暮らしていく地域をつくっていくことは
できないのでしょうか。

本セミナーは、そんなことを考えるきっかけとなるべく企画しました。
講師には、障害、貧困、差別といった逆境の中にある個人の経験や、
ケアを軸としたコミュニティの形成を研究対象とされている
村上靖彦さんをお招きします。刑務所や地域、さまざまな現場から見てくることを、
ケアの視点から語っていただきます。
ぜひ、お気軽にご参加ください！

- 日時：2026年1月12日（月・祝） 14:30～16:30
- 開催方法：現地とオンラインのハイブリッド
- 会場：シアター1010 ギャラリーA
（東京都足立区千住3-92千住ミルディス1番館 11F）
- 参加費：無料
- 申込み：下記のウェブサイト（peatix）から

<https://adachi-2026.peatix.com>

右のQRコードからもアクセスできます



講師 村上 靖彦 さん
大阪大学人間科学研究科教授

著書：『客観性の落とし穴』（ちくまブリ
マー新書）、『すき間の哲学 世界から存
在しないことにされた人たちを拘う』
（ミネルヴァ書房）など

